

報道各位

お世話になっております。

今月のアークスプロジェクトの事業計画をお知らせいたします。

各プログラムの詳細につきましては、アークススタジオまで直接ご連絡ください。

1. アーティスト・イン・レジデンスプログラム

アーティスト・イン・レジデンスプログラムはヨーロッパを起源に 400 年ほど前から始まった、芸術家を支援するプログラムです。アークスでは、このプログラムを開始してから今年で 20 年目を迎えます。

2013 年度は、ゲストキュレーターの堀内奈穂子(ほりうち なおこ)氏と海外審査員のキース・ウイトル氏を中心にスタジオスタッフが参加して選考を実施。10 名程度が第一次審査を通過し、第二次審査において今年度の滞在アーティスト 3 名を決定します。

《公募期間》 平成 25 年 3 月 8 日(金)～5 月 7 日(火)

《総応募者数》 344 名(前年比 7 名増)

《地域》 64 の国と地域

《第一次審査》 平成 25 年 5 月 15 日(水)～6 月 4 日(火)

《第二次審査》 平成 25 年 6 月中旬～6 月下旬(予定)

招聘アーティストは、レジデンス期間中に以下のサポートを受けることができます。

(1)スタジオ

元小学校の 1 教室(W:9m×D:7.5m×H:3.3m 面積 67.5 m²)、エアコンおよびインターネット回線あり、事務局オフィス内共用備品としてファックス・電話(日本国内のみ)、基本的な工具類

(2)居住アパート

スタジオ近隣に最低限の家具・電化製品を備えたアパート(ワンルーム)

(3)交通費

海外居住者は、居住地の最寄りの国際空港から成田空港までの往復航空費

日本国内居住者は、最寄りの駅/空港からアークススタジオまでの公共交通機関による往復交通費

(4)助成金

制作活動費(素材購入費、リサーチ費用など)として 45 万円、生活費(食費、交通費など)として 15 万円

(5)保険

海外アーティストは、海外旅行損害保険(死亡時 3000 万円、医療行為 200 万円上限)にアークス費用において加入 ※既往症、慢性病、歯科診療は対象外

(6)制作サポート体制

コーディネーター(3 名)とキュレーター(1 名)がプログラムを運営。この 4 名は、招聘アーティストが行う他のアーティスト・専門家・技術者・通訳・インフォーマント等との連絡・連携にあたる。

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

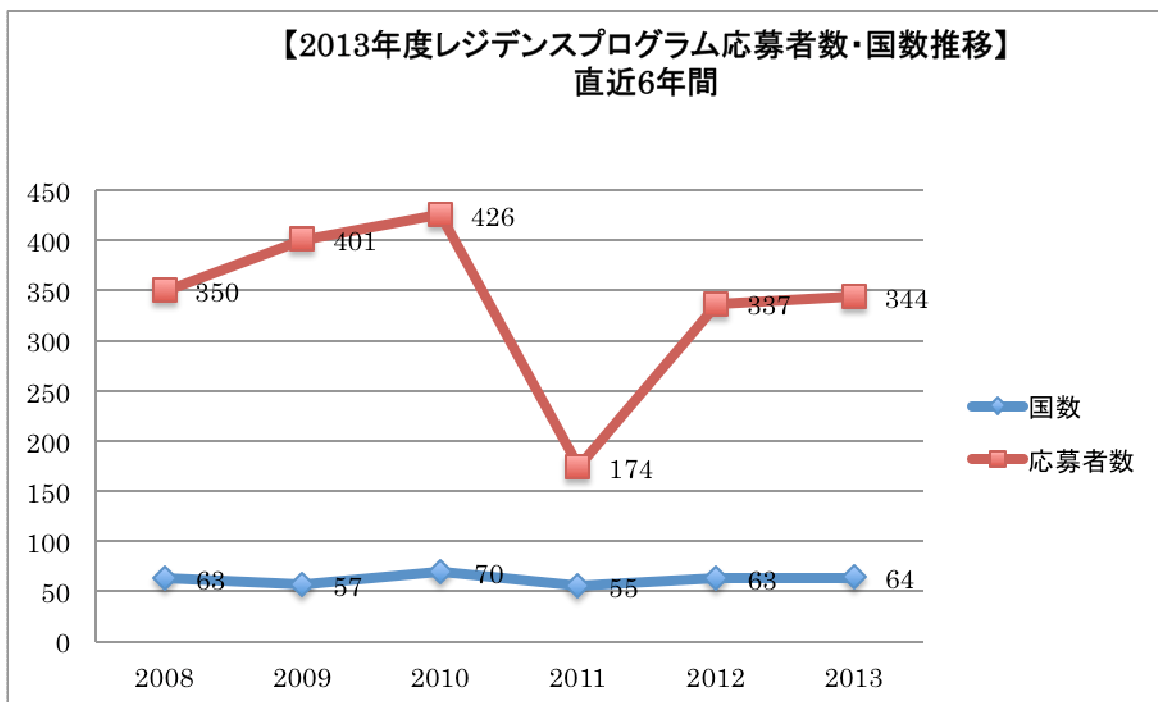
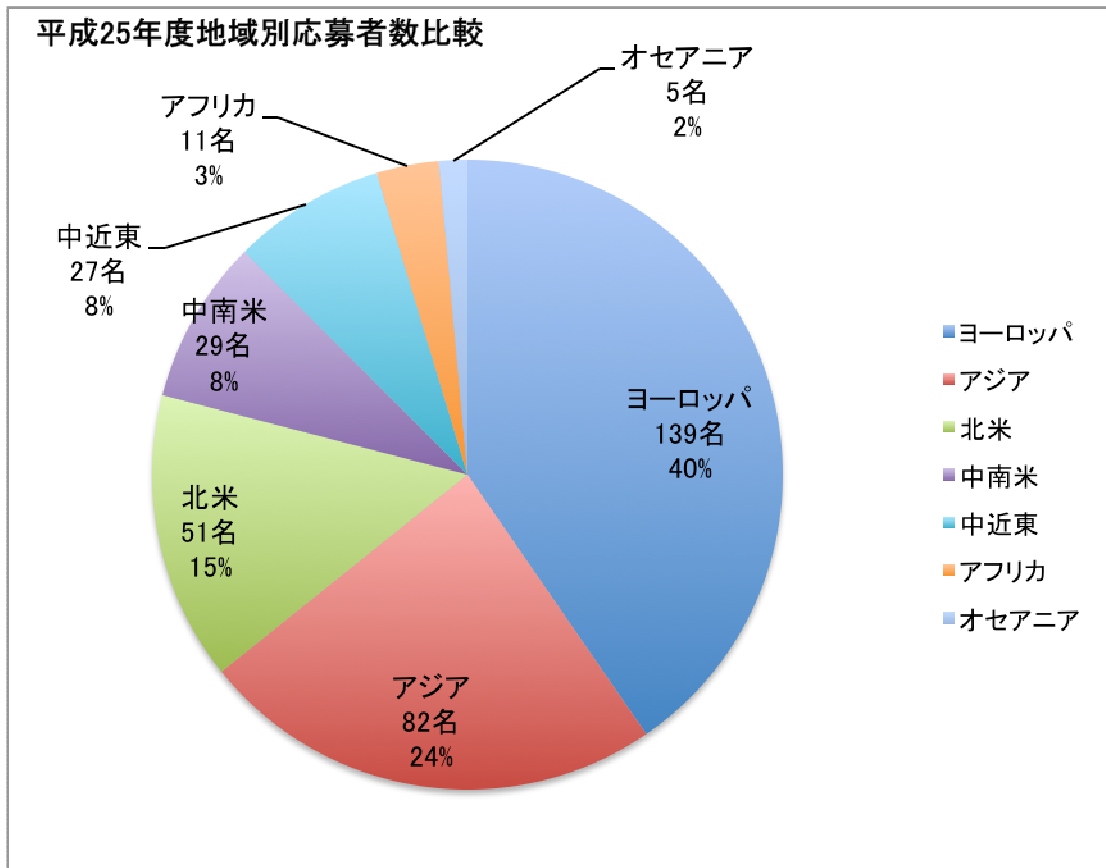
アークススタジオ 広報担当 増記 多佳子(ますき たかこ)

〒302-0109 茨城県守谷市本町 400 アークススタジオ MEC

TEL&FAX: 0297-46-2600 E-mail: arcus@arcus-project.com

Web: www.arcus-project.com FB: <http://facebook.com/arcusproject> TW: <http://twitter.com/arcusproject>

【平成25年度の応募者に関するデータ】



【プレスリリースに関するお問い合わせ】

アーカスタジオ 広報担当 増記 多佳子(ますき たかこ)

〒302-0109 茨城県守谷市本町 400 アーカスタジオ MEC

TEL&FAX: 0297-46-2600 E-mail: arcus@arcus-project.com

Web: www.arcus-project.com FB: <http://facebook.com/arcusproject> TW: <http://twitter.com/arcusproject>

2. アーティスト・イン・スクール お披露目会開催

6月17日(月)~7月5日(金)まで、守谷市立松ヶ丘小学校にて開催しているアーティスト・イン・スクールの「お披露目会」を開催いたします。

- 《企画タイトル》 「今日の看板公園」
《日時》 7月5日(金) 13:50~14:35
《会場》 守谷市立松ヶ丘小学校 体育館 (守谷市松ヶ丘4丁目12番地)
《参加費》 無料
《参加アーティスト》 中島 佑太(なかじま ゆうた)
《内容》 約3週間の学校での活動を収めた、インターバル撮影(コマ撮り)写真をスライドショーで上映し、児童が弁士を演じ、活動内容を説明します。 ※内容は変更になる場合があります。

3. 20周年記念シンポジウム

アーカスプロジェクトは、1994年にプレ事業として開始以来、今年で20年目を迎えます。「芸術・文化による地域振興」を理念に掲げ、アートを活用した地域交流により、多様な文化の形成を図ることを目的として、地域に密着した活動を行ってきました。20周年を記念して「アートプロジェクトは地域のために何ができるのか」をテーマに、地域とアートの関わりについて考えるシンポジウムを開催いたします。

- 《日時》 平成25年7月7日(日) 13:00~17:00
《場所》 つくば国際会議場 中ホール 300 (つくば市竹園2-20-3)
《参加費》 無料 ※事前申し込み
《定員》 300名 ※定員になり次第、締め切り
《講演者・パネリスト》 ※敬称略

日比野克彦 | 東京藝術大学教授・アーティスト

山出淳也 | NPO法人 BEPPU PROJECT 代表理事・1996年度アーカス招聘アーティスト

ティファニー・チュン | 2006年度アーカス招聘アーティスト

浅井俊裕 | 水戸芸術館現代美術センター 芸術監督

眞島竜男 | 2000年度アーカス招聘アーティスト

綿江彰禪 | 野村総合研究所 副主任コンサルタント

菅野幸子 | 国際交流基金 プログラム・コーディネーター

南條史生 | 森美術館館長 アーカスプロジェクトアドバイザー

【アーカスプロジェクトとは】

アーカスプロジェクトは、1994年(※プレ事業含む)から、国際的に活動するアーティストの滞在制作を支援するアーティスト・イン・レジデンスプログラムと、地域の方々に身近にアートを体験する機会を提供するワークショップ等のプログラムを展開しています。アートを通して、国籍や世代を超えた様々な交流の機会を提供し、地域の活性化を目指します。

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

アーカススタジオ 広報担当 増記 多佳子(ますき たかこ)

〒302-0109 茨城県守谷市本町400 アーカススタジオ MEC

TEL&FAX: 0297-46-2600 E-mail: arcus@arcus-project.com

Web: www.arcus-project.com FB: <http://facebook.com/arcusproject> TW: <http://twitter.com/arcusproject>